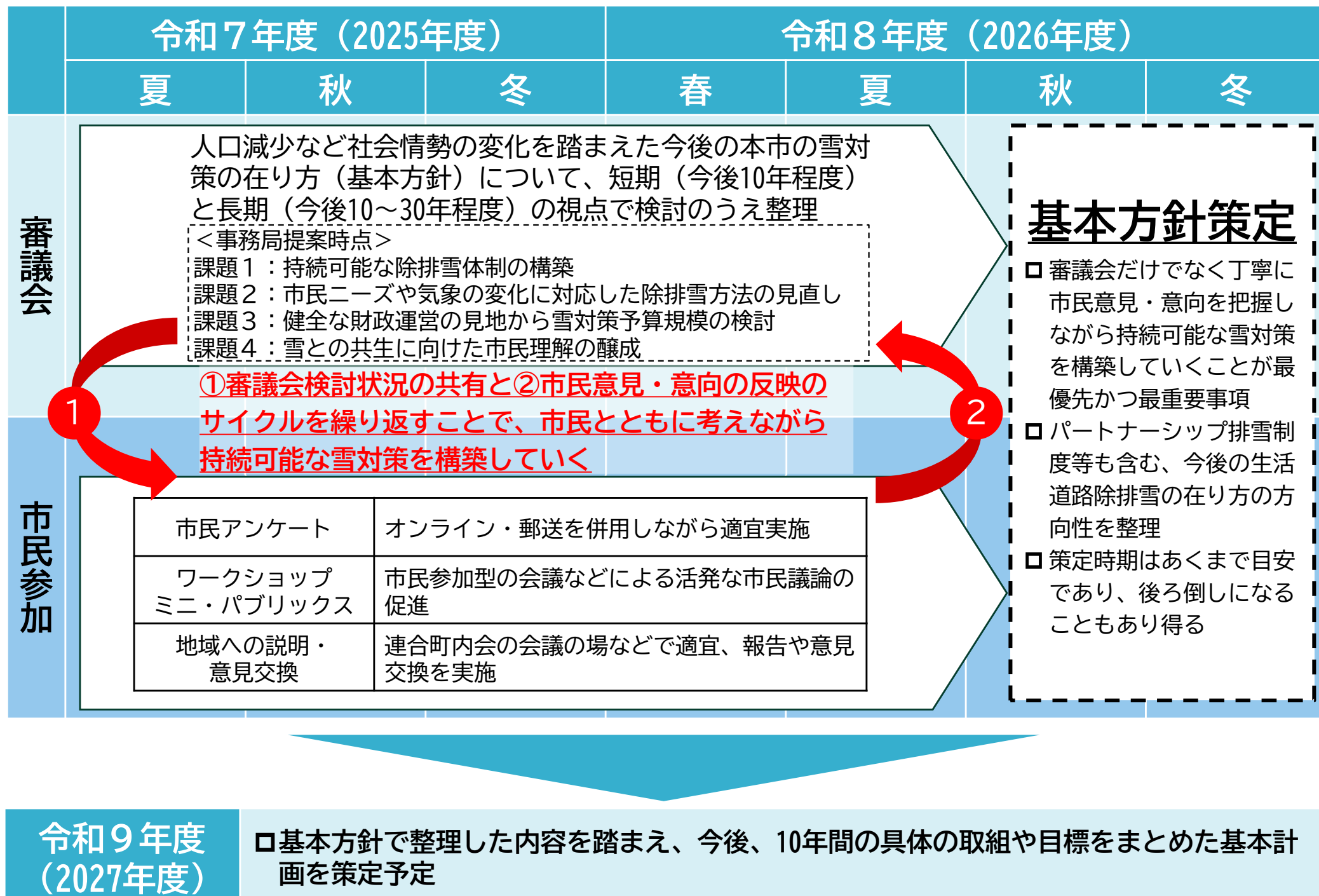


持続可能な雪対策の構築に向けて



持続可能な雪対策の構築に向けて

生活道路除排雪の在り方検討

令和7年度（2025年度）の取組内容

生活道路除排雪の試験施工

- ・面的に規模を広げることで、ザクザク路面の軽減など、シーズンを通した冬季道路環境（路面・通行幅）の確保や全市展開を見据えた効率的な除排雪手法を検証
- 
- ・試験施工による手法の検証など、パートナーシップ排雪制度等の在り方の検討には期間を要するため、今冬もパートナーシップ排雪制度等は継続

今後の検討予定

令和8年度（2026年度）

- ・雪対策の「基本方針」の策定
 - ※ パートナーシップ排雪制度等も含む、今後（令和9年度以降）の生活道路除排雪の在り方の方向性を整理

令和9年度（2027年度）以降

- ・R8年度に整理した方向性を踏まえて、生活道路の除排雪手法を決定
 - ※ 除排雪手法を見直す場合は、地域や除雪事業者の準備・調整等に相当の期間を要する